

# 阿蘇海環境づくり協働会議 平成26年度取組

## <取組方針>

地域住民と一体となった阿蘇海流域環境改善

「環境改善に向けた地域活動の継続と阿蘇海流域将来ビジョンの策定」

## <活動内容>

### 1 清掃活動等の実施（地域団体等と協働実施）

#### ●阿蘇海・天橋立清掃

大和ハウス工業株式会社京都支店北近畿営業所の申出により、合同で清掃活動を実施。

- 日 程 5月14日（水）
- 場 所 天橋立公園内
- 参加者 約80人
- 回収量 松葉80袋、ゴミ10袋



#### ●海藻類・漂着ゴミの回収

地域住民、海洋高校及び橋立中学校生徒が参加。回収した海藻類は一部肥料にも活用。

- 日 程 男山：7月13日（日）  
府中：7月14日（月）
- 場 所 男山：岩滝海岸  
府中：天橋海岸～大垣海岸
- 参加者 男山：約90名  
府中：約100名
- 回収量 男山：約2,220kg  
府中：2tトラック3.5台分



#### ●秋の清掃活動

- 日 程 東町：9月14日（日）  
浜町：9月23日（祝）  
府中：10月21日（火）
- 場 所 東町：区内護岸及び歩道部  
浜町：阿蘇シーサイドパーク付近  
府中：天橋海岸付近
- 参加者 東町：49名  
浜町：150名  
府中：80名



- 阿蘇海流域の環境改善強化月間（3月）  
地元関係団体、大学生ボランティア等が一体となって、集中的に取り組を実施。

【第6回「天橋立運河のかきがら撤去」大作戦】

文珠繁栄会主催。阿蘇海環境づくり協働会議協力。天橋立景観保全のため、文珠水路及びケンチョのハナの先に堆積するカキ殻を回収し、地元企業で資源活用。

- 日程 3月6日（金）※約90人参加
- 場所 文珠水路、ケンチョのハナの先
- 回収量 13t（全て資源として売却）



【文珠水路に堆積するカキ殻の自主回収】

漁業者、地元ボランティア、地元企業が連携してカキ殻を自主回収し資源活用。

- 期間 3月
- 場所 文珠水路付近



【同志社大学ボランティアサークル「<sup>アスビッド</sup>ASUViD」との連携】

学生ボランティアによる清掃活動のほか、地元関係団体との交流会を開催し、新たな取組を企画する。

- 日程 3月17日（火）～18日（水）
- 場所 阿蘇シーサイドパーク、野田川河川敷、宮津市府中地区及び文珠地区 等
- ※交流会は3月17日の夜に開催する予定。

- まもろう白砂！草引き大会（丹後土木事務所）  
要望が増えつつある天橋立公園内の砂浜除草について、試行的に取り組む。

- 日程 3月21日（日）
- 場所 天橋立公園内
- 定員 400人（定員になり次第締切）

## 2 啓発活動等の実施

- 阿蘇海フェアの開催

京都大学大学院工学研究科の清水教授による阿蘇海調査・研究に基づく講演。日本海区水産研究所の飯田研究員による野田川に遡上するサケの保全について講演。

また、府立海洋高校、橋立中学校、与謝小学校の取組発表のほか、府立海洋高校と地域団体による「阿蘇海流域環境づくり宣言」を発表。

天橋立アサリやアオサを施肥したお米の試食のほか、府立海洋高校によるヒトゲ肥料販売、取組パネルを展示。

- 日時：5月11日（日）
- 会場：与謝野町立生涯学習センター知遊館



- 環境ポスター掲示による啓発活動  
地域の小学生を対象に環境改善絵画コンクール実施。  
入賞作品をパネルやポスターにして、地域内で掲出  
するなど意識啓発も実施予定。

○応募数 宮津市：5小学校58点  
与謝野町：9小学校230点



- 天ぷら油の回収（NPO、市、町）  
流入負荷削減の取組として実施。市町庁舎のほか、  
公民館、観光施設にも回収ボックスを設置。



- アースガーデンみやづ2014への参加（NPO、府、市）  
地域の観光イベントに参加して阿蘇海流域の環境改善  
をPR。

○日程 11月16日（日）  
○場所 丹後海と星の見える丘公園  
○来場者 約450人



### 3 環境学習の推進

- 環境学習のサポート（NPO、府、市）  
NPOや行政職員による小中学校の環境学習サポート。  
阿蘇海流域の環境、野田川のサケ、生き物調査等

○6月17日（火）加悦中学校3年生（NPO）  
○7月 3日（木）橋立中学校1年生（NPO）  
○7月16日（水）桑飼小学校4年生（NPO）  
○9月 4日（木）市場小学校4年生（宮津市）  
○9月19日（火）橋立中学校1年生（水事等）  
○1月22日（金）府中小学校4年生（振興局）



- スーパーサイエンスネットワーク京都（宮津高校）  
独創的な科学研究ができる人材を育成することを目的  
とした取組。宮津高校では、京都府立大学の三橋教授  
の指導のもと、天橋立と阿蘇海を科学するサイエンス  
・フィールドワークを実施し、具体的な取組を企画。

○7月～



- アマモ場造成研究（海洋高校）  
アマモ場復活による阿蘇海の環境改善に取り組む。  
阿蘇海アマモ分布調査、宮津湾アマモ生殖株採取等  
を実施。

○6月10日（火）分布調査、生殖株の採取  
○1月20日（火）播種



●海藻肥料化試験（橋立中学校）

阿蘇海で回収した海藻入り京の豆っこ肥料による試験。大根栽培により施肥の効果を測定し、暮らしの中での身近な自然との関わりについて学習。

- 9月19日（金）当該肥料の施肥及びダイコン播種
- 1月15日（木）ダイコン収穫と大きさ測定
- 2月4日（水）結果報告とまとめ



●野田川サケ生態調査（与謝小学校）

野田川に遡上するサケをテーマにした環境学習。府漁協宮津支所から提供された冷凍サケ（宮津湾）の解剖授業等を通じ、川やサケを守る大切さを学習。

- 11月21日（金）サケの解剖授業  
（講師：府海洋高校中嶋教諭）



#### 4 農業者関係の取組

●浅水代かき実演会・交流会（普及センター、町）

実演会に加え、沿岸と上流の意見交換会を初開催。

- 日程 5月9日（金）
- 会場 与謝野町後野区公民館 ほか
- 参加者 約40人



●自然循環農業（京の豆っこ肥料）の推進（町）

豆腐工場からでたおからを作った「京の豆っこ肥料」を推進し、化学肥料から有機質肥料にすることで、与謝野町ブランドを確立するとともに、阿蘇海等環境に優しい農業の促進を図る。

- 平成26年度作付面積110ha



#### 5 水産事業者の取組

●「天橋立育成あさり」の育成・販売（漁業者）

平成24年度までに開発した育成技術により、高品質のアサリを育成。阿蘇海の水質浄化にも貢献。



●文珠産天然カキの販売（漁業者）

文珠水路付近に堆積するカキ及びその死殻は、天橋立の景観やアサリ等の生育環境の阻害要因等として懸念されている。その天然カキを商業利用することにより、新たな特産品開発、観光振興、景観保全等一石三鳥の取組を目指す。

- 12～3月末まで販売予定。



## 6 専門的研究及び阿蘇海流域将来ビジョン（仮称）の策定

### ●専門家研究会の開催

学識経験者による阿蘇海流域環境の抜本的対策の検討。  
ビジョン策定と併せて施策の体系をまとめる。

- 6月4日（水）第4回専門家研究会
- 7月1日（火）第5回専門家研究会

### ●阿蘇海流域将来ビジョン（仮称）の策定

今後の阿蘇海流域の環境改善活動が目指す将来イメージ  
を流域全体で共有するべくビジョンを策定する。

- 時 期 3月 ※意見募集は2月16日から3月8日まで

## 7 地域の主体的な活動

### ●サケのふるさとプロジェクト

野田川に遡上するさけの見守り活動を通じて、周囲の  
環境保全や、暮らしと自然との関わり方を考える。

#### 【サケの生息環境調査】

サケの生息条件として重要な野田川の水温について、  
測定機器を設置して調査。

- 期 間 5月～

#### 【川の学校】

川遊びを通じて、野田川に遡上するサケや生き物と  
その環境について学習。

- 日 程 7月21日（祝）
- 場 所 後野公民館付近
- 参加者 地元小学4年生



#### 【サケの観察ツアー「野田川に帰るサケに出会う」】

後野区民がガイド。府南部や大阪からも参加。

- 日 程 10月31日（金）～11月14日（金）
- 行 程 リフレかやの里で交流・昼食～野田川散策
- 参加者 24人（ツアーは3回実施）

### ●低炭素杯2015への出場及び受賞（NPO）

NPO丹後の自然を守る会が地域と協働して実施した  
「地域に油を注げ！低炭素型 食の好循環づくり」が、  
低炭素杯2015で「ウジェスーパー最優秀エコガ  
ニック賞」を受賞。

- 開催日 2月14日（土）
- 会 場 東京ビッグサイト



- 「美味しい野菜を食べて美しい阿蘇海を！」(NPO)環境保全を学びながら歩くツアーとして、NPOブルーシー阿蘇が開催。阿蘇海のヘドロ等を活用した堆肥づくり見学や、自家製堆肥で育てた野菜の昼食を提供。
  - 日程 11月27日(木)
  - 行程 堆肥づくり・阿蘇海等見学～昼食・交流
  - 参加者 12名※3月10日(火)第1回「エコの環」野菜料理教室開催

- 阿蘇海ジャムセッション(ココ丹後)阿蘇海や野田川周辺の環境をはじめ、まちづくり全般について、意見や企画、「夢」を交換。府文化の仕掛人が司会進行。
  - (1)第1回
    - 開催日 1月30日(金)
    - 場所 府中公民館
    - 参加者 40人
  - (2)第2回
    - 開催日 3月7日(土)
    - 場所 吉津公民館
    - 参加者 28人

## 8 その他関連事業

- 他地域からの視察対応綾部市「上林川を美しくする会」視察団13人に対し、阿蘇海流域の環境改善、主に野田川の取組を説明。
  - 日程 3月6日(金)13:30～16:00
  - 場所 与謝野町中央公民館
- 阿蘇海流域の環境保全に関する条例制定の要請
  - 実施日 8月26日
  - 相手方 宮津市及び与謝野町
- 阿蘇海シーブルー事業(丹後土木事務所)平成25年度までに17.89haの覆砂工を実施(別紙参照)。
  - 事業期間: H5～30/全体計画: 35ha
- 下水道事業、浄化槽設置補助(市、町)
- EM菌投入による全小中学校プール清掃(町)